

ハイ・ソサエティ

- 原題 : High Society
- 作者 : Reiner Knizia (ライナー・クニツィア)

数多くの傑作を生み出し続けているゲームデザイナー、ライナー・クニツィアの初期の代表作の一つです。見た目はシンプルですが、ドイツボードゲームの魅力を凝縮したような作品です。

プレイヤーは上流階級の資産家になって、自らのステータスを上げるべく、オークションで様々な贅沢品を購入します。より価値のある贅沢品ほど数値が高く、これがゲーム終了時の点になります。最も多く得点したプレイヤーが勝者になりますが、勝者が誰かを決める前に、全員の終了時の残金をチェックします。残金の最も少ないプレイヤー、つまりお金を最も多く使ったプレイヤーはここで「破産」となり、失格となってしまいます！どれだけ点を取っていてもゲームに勝利することはできないのです。

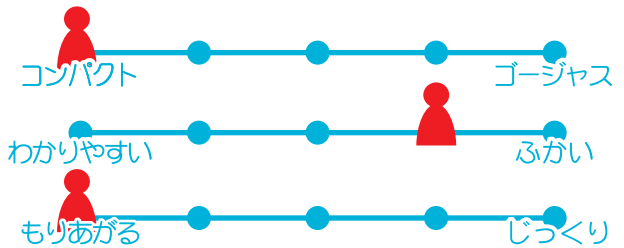
贅沢品はたくさん買いたい、でもお金を使い過ぎてはいけない、というジレンマが悩ましくも楽しいゲームです。山札には得点となる贅沢品だけでなく、点を減らす災難カードも入っており、これを回避するにもオークションで勝つ必要があります。それによってまたお金が減ってしまうのですが…。終盤には、山札から出るカードの順番が怒涛の展開を生み出し、プレイヤー達を翻弄します。計算も大事ですが、それ以上に重要なのは勝負を賭ける思い切りです。

BOX size **SS**



←90mm→

イラスト: Paul Niemeyer



浪費＝破産！



詳しいルールはこちらから

http://www.newgamesorder.jp/games/highsociety_jp

一番お金を使ってしまったら失格になってしまうゲームですが、強気に、それぞれハイスな気分で値付けすることが重要なんじゃないかと思います。「多く払いすぎちゃったかも・・・」と思ってもそれがさも当然のように振舞ったほうが事態は好転することが多いです。ハイソサエティの人は払った金について後悔はしないものです！(たぶん)